**令和６年度 大阪府環境審議会　第２回 環境･みどり活動促進部会**

**議　事　概　要**

**日　時**：令和６年８月30日（金）10時00分～12時00分

**開催方法**：WEB会議システム

**出席者**：増田委員（部会長）、花田委員、三輪委員、藤田委員、村上委員

**１　開　会**

**２　議事概要**

**議題１：**大阪府環境保全活動補助金（第２次募集分）に係る補助事業の審査について

令和６年度第２次募集（募集期間：令和６年６月17日～７月30日）において申請のあった１件について、事務局から申請内容の説明及び各委員からの質疑等があり、その内容を踏まえて、次の審査基準に基づき審査。

 　【審査基準】

① 府の環境保全・創造に寄与すると認められること。

② 府民の自主的な環境保全活動につながる波及効果や、環境・社会・経済の統合的向上への寄与が期待されるなど、成果が広く府民に還元されること。

③ 将来に向けた事業の継続や他事業への展開など、事業の発展性が認められること。

④ 経費の妥当性や計画の具体性があること、及び適切な感染拡大防止対策が講じられて いること。

⑤ 過去５年度以内に３回以上補助した事業については、その事業が環境問題、課題解決に対して効果をあげていること。

各委員が採点した評価点の合計点数の平均点（少数点以下第１位を四捨五入）により、評価点の下限値（評価点合計の平均点 60 点）を定め、その点数に満たないものは採択しないものとした。

審査の結果、評価点の下限値以上であり、採択することが適当であると認めた。なお、環境啓発効果を高める観点などから適切な対応を検討すべき旨の附帯意見を付することが適当と判断した。

**議題２：**リユースカップシェアリングサービス実証事業に係る公募の審査について

募集期間中に申請のあった1件について、応募事業者から申請内容のプレゼンテーション及び各委員からの質疑等があり、その内容を踏まえて、次の審査基準に基づき審査。

 　【審査基準】

　① 事業目的及び内容に関する理解や認識が十分にあるか。

　② 提案内容が事業の主旨にあっているか。

③ 環境改善効果（使い捨てプラスチック削減量等）は十分期待できるか。

　　④ リユースカップ機能性や、利用・返却時の仕組みについて、利用者の満足度が期待できる計画であるか。

　⑤ 社会ニーズや導入費用等を勘案し、今後、府内に広く普及が見込める計画であるか。

　⑥ 環境効果や参加者・参加企業の意識調査等を含めた結果検証を的確に把握し、次年度以降の事業発展やブラッシュアップの方向性、めざすストーリー等について、利用者の増加が見込める計画であるか。

　⑦ 広く府民が利用できる地域であって、モデル事業の実施にふさわしい場所であるか。

　⑧ 参加店舗の確保を期待できる計画であるか。

　⑨ リユースカップの利用について、分かりやすく、効果的にＰＲすることができるような工夫がなされている計画であるか。

各委員が採点した評価点の合計点数の平均点（少数点以下第１位を四捨五入）について、部会としての評価点が 60 点以上を満たしたため採択とした。

**３　閉　会**

　　　　　　　以　　上